



「私は海と陸を造られた 天の神、主を恐れています」

聖書（ヨナ書 1 章 9 節）

鮭

日本人の食卓に欠かせないサケ。「サーモン」や「イクラ」は、回転寿司の人気メニューです。ところで、サケは実に不思議な魚です。川の上流で産み落とされた卵は、およそ2ヶ月でふ化し稚魚となります。稚魚はやがて川を下り、海で成長します。淡水でも海水でも生きることができる魚は、そう多くありません。身体に備わった浸透圧調整機能だけでも驚きですが、大海で2～3年過ごしたサケは再び故郷に戻り、自分が生まれ育った川を遡上（そじょう）し、産卵と受精を行います。何千キロと遠く離れた大海原から、どうやって間違えることなく母なる川に戻って来られるのか、はっきりした理由はまだ解明されていません。体内時計や磁気コンパスを用いて特殊な航海術を駆使する説や、特殊な嗅覚力を用いて故郷の川の臭いを感知する説もあります。いずれにせよ、私たちが美味しいサーモンやイクラを食べられるのは、サケが川を遡上し、多くの子孫を残し続けてくれるおかげなのです。また、サケを好んで食べるのは、人間だけではありません。熊は冬眠前に脂肪をたっぷり蓄えるため、遡上するサケを捕食します。熊が食べ残したサケの死骸は森の滋養となり、豊かな森と河口の海を育てます。さらに産卵を終えたサケの死骸は川の滋養ともなり、それは水中の微生物や水生昆虫を育み、稚魚の成長を助けます。それだけではありません。遡上するサケは、森に住む多くの鳥や動物たちの貴重な食料にもなるのです。このように森と川、海の生態系にとっても、サケは欠かせない存在であると言えます。

秩序

では、なぜこういった美しい秩序が、この世界には数多く存在しているのでしょうか？「自然界」という名の通り、何十億年もかけて自然に（偶然に）そうなったと考える人もいます。しかし、誰の知恵にもよらず、完全な秩序が偶然勝手にできるという考え方は、むしろ「不自然」と言わざるを得ません。なぜなら、美しい秩序は必然の産物であって、決して偶然からは生まれないからです。サケの遡上とその死骸が無駄なく有効活用され続ける理由は、自然界全体が最初からそう設計されていると考える方が、はるかに理に適っています。それらはすべて、天と地をお造りになられたまことの神様の知恵によるのです。まことの神様は確かにご存在されます。そして、知恵と力に満ちたまことの神様こそが、全宇宙のプログラマー（計画者）であられ、クリエイター（創造者）であられるのです。

「天は神の栄光を語り告げ、大空は御手のわざを告げ知らせる」

聖書（詩篇 19篇1節）

罪とさばき

さて、私たち人間はこの偉大なる神様に対して、どのような態度をとっているのでしょうか？多くの人は、まことの神様のご存在を知っていながら、この神様に背を向けて自分勝手な人生を歩んでいます。読者の皆様、ぜひお考えください！たとえば、愛するわが子が誕生したとき、美味しい食事をお腹いっぱい食べたとき、つらい病気が治ったとき、あなたはそれらのことを、天地の創造主なる神様に感謝しておられますか？人間関係において、感謝の心を重んじる私たちですが、こと、まことの神様については、まったくと言っていいほど無関心です。人間が石や木でこしらえた偽の神々（偶像）に手を合わせて拝む行為は、絶対者なる神様に対する大きな罪です。神様のご存在を無視し、そのご支配を拒み、恐れ敬わない不敬虔な態度は、神様に対して犯す恐ろしい罪です。人間はこの他にも、嘘をついたり、物を盗んだり、悪口を言ったり、他人の不幸を喜んだり、日々数えきれないほど多くの罪を犯し続けています。神様は愛なる御方ですが、同時に、罪を憎まれる義なる御方です。ですから、神様は罪を犯した人間を、必ずお裁きになられます。

「人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている」

聖書（ヘブル人への手紙 9章27節）

神様の御言葉である「聖書」には、罪の刑罰を受ける永遠の地獄が備えられてあると、はっきり記されています。人間は誰であろうと、もし罪の赦しを得ずにそのまま死を迎えるならば、死後に恐ろしい地獄に行かなければなりません。

救い主

しかし、神様はこのような罪深い私たちのために、ご自分のひとり子であるイエス・キリストをこの世に遣わしてくださいました。イエス・キリストは当時の極刑であった十字架にかかれ、両手両足にくぎを打たれ、血を流して死なれました。神様は、私たち自身が負うべき罪をイエス・キリストに負わせ、私たちの身代わりとして、この愛するひとり子に罪の刑罰を受けさせてくださったのです。十字架上でイエス・キリストが味わわれた苦しさの大きさは、そのまま私たち人間に対する神様の愛の大きさです。イエス・キリストは十字架で死なれただけでなく、3日目の朝に死よりよみがえられました。これは歴史的事実です。そして、復活の事実こそ、この御方がまことの救い主であられる明白な証拠です。

約束

神様は、イエス・キリストを自分の救い主として信じ受け入れる者に、罪の赦しを宣言され、永遠のいのちを与えると約束しておられます。神様は、「どうか、こんな罪人の私をあわれみ、私の罪をお赦しください」と、心の底から悔い改めて救いを求める人を決して拒まれません。イエス・キリストを信じる者は誰でも（身分・能力・貧富に関係なく）死後に天国に迎え入れていただける、神のこどもとされるのです。

「この方(イエス・キリスト)を信じる者はだれでも、

その名によって罪の赦しが受けられる」

聖書（使徒の働き 10章43節）

あなたにもこの救いが必要です。どうか、ご自分がまことの神様の御前に罪人であることを認められ、イエス・キリストをご自分の救い主として信じ受け入れてくださいますように。そして、あなたの造り主であられる神様のものに立ち返る方であってくださいますように。

定例集会のご案内

日曜日

9:00~	子ども礼拝
10:00~	礼拝
13:00~	聖書学び会
17:00~	聖書学び会

水曜日

10:00~	聖書学び会
19:30~	祈り会

木曜日

10:00~	婦人会
17:30~	中高生集会

土曜日

13:30~	中高生祈り会
14:00~	土曜学校
19:30~	聖書学び会

いずれの集会も無料です。託児や駐車場、送迎の用意もございます。また、教会建物はバリアフリーとなっております。どなたでもお気軽にお越しください。

左記の集会以外にも、和泉府中駅前の「**フチュール和泉**」3階の集会室におきまして、**日曜日の午後2時30分**から集会を行っております。

集会は不定期で行っておりますので、詳しい日程につきましては、当教会のホームページ、またはお問い合わせにてご確認ください。

春の特別伝道集会

集会はすべて無料です。はじめての方も、どうぞお気軽にお越しください。

5月20日(土) ① 14:00 ~

② 19:30 ~

21日(日) ③ 10:00 ~

④ 16:30 ~

22日(月) ⑤ 10:00 ~



講師：山本啓之師 (愛知県：岡崎恵みキリスト教会牧師)

泉北キリスト恵み教会

Tel : 072-292-6030

牧師：塩見剛一

住所：大阪府堺市南区
釜室 588-10

E-mail : senboku.grace
@gmail.com



◀ こちらのQRコード
を読み取って、当教会の
ホームページを
ご覧いただけます。



当教会は、聖書を誤りのない神のみことばと信じ、書かれてある通りに受け入れるディスペンセーション主義に立つキリスト教会です。エホバの証人・統一協会・モルモン教などの、聖書に書かれていないことを語る団体とは一切関係ありません。